

平成31年度（2019年度） 熊本県立人吉高等学校 全日制 シラバス

教科	地理歴史	科目（単位数）	地理A（2）	学年	2	類型	文理共通
----	------	---------	--------	----	---	----	------

学習目標	世界的な広い視野に立ち、人々の生活の地域的特色やその動向を、自然環境及び社会環境との関わり合いにおいて理解し、現代世界に対して地理的な基礎的認識を養う
------	---

期間	単元（学習内容）	学習の到達目標	自己評価
年度初～ 1学期 中間考査	○世界の人々を取りまく地理的環境 ・世界的視野から見た地形 ・さまざまな地形と生活 ・世界的視野から見た気候 ・世界の気候と生活	・世界の自然環境は地域的に大きく異なることを、地形と気候の面から大きくとらえる。 ・世界に見られるさまざまな地形と、人間生活とのかかわりについて学習する。 ・世界の気候帯ごとに、どのような特徴があり、どのような生活が営まれているのかを学習する。	取組 A B C D 理解 A B C D 関心 A B C D
1学期中間 ～期末考査			取組 A B C D 理解 A B C D 関心 A B C D
1学期期末 ～2学期 中間考査	○地球儀や地図でとらえる現代世界 ・球面で世界を考えよう ・世界地図の特徴を知ろう ・世界観の広がり地図	・グローバル化が急速に進む現在では、平面認識の世界から、球面で考えていかなければならないことを学習する。 ・世界観の広がりとともに地図に描かれる内容が変化してきたことを理解し、現在見られる衛星画像や地理情報システムなど新しい地図表現の役割を理解する。	取組 A B C D 理解 A B C D 関心 A B C D
2学期中間 ～期末考査	○地球儀や地図でとらえる現代世界 ・国家の領域と領土問題 ・国家をこえた結びつき ・交通機関の発達と縮小する地球世界 ・情報・通信で一体化する世界 ・人・「もの」・資本で結びつく世界	・国家とは何かを学習し、交通・通信の発達によって、生活、社会、産業、国家間の関係がどのように変化してきたかを時系列で理解する。	取組 A B C D 理解 A B C D 関心 A B C D
2学期期末 ～3学期 学年末考査	○日常生活と結びついた地図 ・身近な地図を読みこなそう ・地図表現について考えよう ・地形図を活用しよう ○自然環境と防災 ・日本の自然と生活	・地理の言語としての地図、作成者の意図により取捨選択されている地図について理解する。 ・GISや帰宅支援マップ、3次元地図、触地図などさまざまな種類の地図が発行されていることから、目的に応じた地図選択の重要性を考察する。	取組 A B C D 理解 A B C D 関心 A B C D
3学期 学年末考査 ～年度末	○世界の諸地域の生活・文化と環境 ・東アジア ・東南アジア ・南アジア ・北アフリカ・西アジア・中央アジア ・中南アフリカ ・ヨーロッパ ・ロシア ・北アメリカ ・中央・南アメリカ ・オセアニア	・世界の人々がつ民族性や言語、宗教の多様性を理解する。 ・世界の農業・鉱工業について、発達過程を地理的環境との関連で理解し、現在の状況について学習する。	取組 A B C D 理解 A B C D 関心 A B C D

使用教材 (教科書・副教材)	高等学校地理A（第一学習社）、新詳高等地図（帝国書院） 新編地理資料（東京法令出版）
学習方法	・教科書内容（言語や歴史、現代社会の状況等）の把握 ・地図帳での位置や統計の確認 ・統計表等、資料による理解
評価方法	・定期考査（中間・期末等） ・提出物 ・授業活動への取り組み